



信徒管理システム活用で、信徒様に身近で頼れるお寺へ。

写真左：清水 弘幸（福井キヤノン事務機株式会社）写真中央：青木 正憲 様（ご住職）写真右：青木 康純 様（副住職）

信徒管理システム（Smile Kaizen Solution）

お客様プロフィール

お客様名 : 日蓮宗 妙見山 歓喜寺
所在地 : 919-0226 南条郡南越前町清水 51-1-2
事業内容 : 先祖供養、永代供養、水子供養、地鎮祭、ご祈祷、竣工式、ほか。
URL : <http://www.myokensan.net>

「立正安国を願う」

宗教の違いからテロ警戒が世界中で続く昨今、世界中が安心して暮らせて平和な国土となることを願っております。仏教では自らの心の内を見つめ直し、感謝と懺悔の生活をさせていただくことが基盤です。「仏さまは常に見てござる 心の中も することも」

ソリューション導入前の課題

行事ごとに異なる個人情報をも別管理する毎日。

妙見山 歓喜寺様では、行事ごとに必要な情報を Excel で個別管理されてきました。行事ごとに必要な情報は異なるものの、信徒様のご要望によっては、家族単位で管理しなければならず、一人一人の個人情報を手入力しながら、確認、修正を繰り返す Excel での個別管理には、時間も労力もかかっていました。行事が増えれば Excel で管理するデータも増えますので、迅速に対応してゆくことが困難でした。しかし、お見えになられた信徒様にもっと喜んでいただけるような、お役に立てる対応をしたいという思いもありました。

Q: 導入前に直面していた課題は、どのようなものでしたか？

A: Excel での個別管理では、信徒様のご結婚・ご出産・ご逝去によって、家族構成が変化した際の修正をそれぞれの Excel で行う必要があり、データの入力に時間がかかっていました。また、先祖供養、闘病平癒のご祈祷などでお見えになられた信徒様に対しては、お経を上げて欲しい方一人の情報だけでも良いのですが、歓喜寺としては、お見えになられたお一人の回向だけでなく、そのご家族やご先祖様の回向もできれば・・・という思いもありましたが、なかなか実現できずにいました。

Q: いつ頃、導入をご検討されましたか？

A: 2010 年秋頃、清水さんから信徒管理について問かけられたことがきっかけでした。Excel で個別管理している話をしたところ、統合して管理することで、今よりもっと信徒様のためになる対応が実現できるとのお話を聞かせていただきました。Excel だけでなく、過去帳管理のパッケージシステムから、「Smile Kaizen Solution」による信徒管理システムなど、様々な方法があることを知り、本格的に検討を始めました。

福井キヤノン事務機は
福井県で唯一のファイ
ルメーカー社の
FileMaker Business
Alliance(FBA)パートナ
ーです。



“こんなことができるかな？”を諦めず一緒に実現。

Q: なぜ福井キヤノンから導入しましたか？

A: パッケージの管理システムでは対応していない“こんなことができるかな？”というこちらの要望に対して、諦めずに一緒に考えて下さいました。何もない状態ではイメージも湧かないからとシステム開発担当者の方が試作版を作って、実際の動作や使い勝手も見せていただいたんです。そんな真摯な姿勢に共感しました。

Q: 歓喜寺様にとって弊社の担当者はどのような存在ですか？

A: 清水さんは、朝早くても夜遅くても、困ったときには、嫌な顔せずに駆けつけてくれるんですよ。それが頼もしいです。ときには仕事の話だけでなく、食事しながら世間話もすることがあるんですが、そういうときに人の魅力がわかりますから、そういう時間も私は大切にしています。いつか清水さんが定年退職したら、毎日うちのお寺に通ってもらおうと思っています。(笑)



妙見山 歓喜寺 様

ソリューション導入後の変化

可能性は未知数の夢のシステム。関係寺院に紹介したいです。



入恩師・開創以来信徒各
誕生寺貫首 石川日命 猊下

ご住職 様

福井キヤノンが今回ご提案させていただいた「信徒管理システム」。導入後、妙見山 歓喜寺様の業務にどのようにお役に立てたでしょうか？お客様の本音を語っていただきました。

Q: 導入して良かった点を教えてください。

A: 今まで過去帳や Excel の個別管理を手作業で調べて、行事のたびに関係する信徒様の情報を一人一人、手書きで書き出して壁に貼っていましたが、今は、システムで検索すれば、一覧表示されて印刷までできるので、とても助かっています。

Q: 導入後、お困りの点はございますか？

A: こちらがコンピュータに慣れていないこともありますが、導入直後は少し使いづらいところもありました。その都度、対応いただいているので、今では活用していますよ。

Q: 導入後の大きな変化はありましたか？

A: やりたいことを実現できただけでも凄いのですが、使っているうちに、次はこんなことをしてみたい！と次のステップへの意欲が出てくるんです。例えば、行事のお供えの発注個数や余った数などのデータを入れておけば、翌年から発注量を調節できるので、無駄にならないですね。そういった機能を後からでも付けられるのが、このシステムの魅力ですね。これは、関係寺院にぜひ紹介してゆきたいと思いました。

妙見山 歓喜寺 様の目指されている業務変革

お寺も時代に遅れないように

寺院経営管理も企業運営の良きところを取り入れて、檀家や信徒の家庭における情報を住職も理解し、超高齢化対策、少子化の社会問題に少しでもお寺がお役に立ちたいです。

今般、歓喜寺システムを福井キヤノン様をお願いしたところ、見事に夢のようなシステムができました。おそらくここまでのシステムは他に例がないと思います。今後このシステムを利用し寺院管理運営には大いなる期待が望まれます。福井キヤノン様に感謝いたします。

福井キヤノンお客様担当者紹介

お客様担当者として心がけること

お客様にとってコンシェルジュでありたいです。今回の提案では、何気ない“言葉”をきっかけにご住職の強い想いを感じ、何とか実現できるよう、お客様と一緒に創造することができました。また、このようなお客様との“コラボレーション”によって、満足感と充実感が持てました。導入後の運用も非常に大切なことなので、今まで以上に、きめ細かな対応をしていきます。



S&S 第三 リーダー
ICT アドバイザー 清水 弘幸

取材日：2015年2月18日